

第 2 次エコキャンパス・グリーンキャンパス推進基本計画に基づく平成30年度実施計画

		首都大学東京
		日野キャンパス
【義務・目標】		
	【省エネ法】 努力目標	5 年間平均のエネルギー消費原単位の年 1 %以上低減
	【環境確保条例】 削減義務	—
1	環境負荷軽減	
	(1) 省資源・省エネルギー対策	
	ソフト対策	室温及び照明の適正管理 ・学生等への良好な教育・研究環境に配慮した、室温及び照明の適正な管理 教職員、学生への啓発強化 ・エコポスターの掲示 ・学生エコリーダーとの連携 グリーン購入基準の推奨 ・仕様書への記載
	ハード対策	省エネ性の高い機器への更新
	(2) 廃棄物・汚染物質処理の適正化	廃棄物について、マニフェストによる把握と適正管理 ・マニフェストの確認等での適正管理 ・エコリーダーを通じたゴミ排出ルール of 周知徹底 ・ごみ搬出時における分別チェックを事務室で実施 3Rにかかる各種取組の実施 ・リデュース…ゴミ分別のルール徹底 ・リユース…机・椅子等キャンパス内での斡旋 ・リサイクル…パソコン等の再資源化(売払)
2	環境教育	各研究室に学生エコリーダーを設置し、省エネ・環境担当リーダーとして、省エネ・省資源活動を推進 ・各研究室からエコリーダーを選出し、学生の意識を高めていく ・エコリーダーからのアイデア反映 環境教育の推進に寄与する教育の実施 ・「応用設計工学」環境問題の解決に向けた製造業のものづくりの在り方についての講義 ・「ロジスティックスシステム論」環境問題を考慮したロジスティックスの基礎知識についての講義 環境教育に係る講義の内容をサイトで紹介 ・システムデザイン学部のホームページ内で紹介
3	環境研究	環境全般に関連する研究の実施 ・WEBサイトにおいて、環境に関する研究を紹介
4	地域社会貢献	日野市連携環境活動会議への参加 ・ふだん着でCO2をへらそう実行委員会への参加 地域社会との連携 ・食堂から排出された残飯から肥料を作り近隣の学校などへ無償配布 ・日野市主催ボランティア活動へ学生参加の呼掛け
環境マネジメント		研究室毎に学生エコリーダーを選出し、ミーティングを実施するとともに、省エネに関する検討会や活動等を実施する ・昨年度のエコアクションチェックシートを活用したエコ活動の推進 日野キャンパス部会の定期開催 ・各種取組内容の途中経過や達成状況の確認